

新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施状況について

1 主旨

新型コロナウイルスワクチン（以下「ワクチン」と言う。）住民接種の実施状況について報告する。なお、今後、国の動きが変更された場合は、区の実施内容も随時変更する。

2 国、都の動向

（1）職域接種の実施

国は、6月21日から、企業や大学等において職域単位でワクチン接種を行うこととしており、報道によれば、6月17日時点で3,123会場の申請があり、接種対象人数は約1,280万人にのぼっている。

（2）自衛隊大規模接種センターの予約対象の拡大

国は、この間の予約状況の推移から、これまでの取組によって65歳以上の高齢者の方の接種ニーズは十分くみ取れたものと判断し、6月17日の接種分から、予約対象を、すでに接種券の発行を受けている18歳以上の方々へ拡大した。

（3）都の大規模接種センターの状況

東京都は、今月8日から開始している築地市場跡地での警察官や消防士などを対象にした大規模接種センターのほか、さらに7月中に多摩地域を含めた都内5か所に1日5,000人規模の大規模接種会場を設置することとしている。

まずは18日から、都庁第一本庁舎北側45階の都庁北展望室において、先行接種を終えていない都内の医療従事者や、東京オリンピック・パラリンピックの協議審判員や大会ボランティアなど五輪組織委員会が指定する大会関係者への接種が予定されている。

3 区の実施状況（令和3年6月17日時点）

（1）接種回数

1回目	93,577回
2回目	24,980回
合計	118,557回

国のワクチン接種記録システム（VRS）の集計による（自衛隊大規模接種センターでの実績を含む。医療従事者接種の実績は含まない）

（2）予約受付人数

約155,000人分 区の予約システムの集計による。

（3）まちづくりセンターでの予約支援

引き続き、まちづくりセンター等での予約支援を実施しており、6月17日時点で約13,600件の予約支援を行っている。

4 課題への対応

(1) 個別接種について

6月14日から、区内医療機関での個別接種の予約を開始し、6月17日時点で以下の病院を含む約180か所(1月あたり約53,000回)の医療機関から個別接種を実施する申し出を受け付けており、6月21日から順次接種を開始する。今後、希望のある医療機関(病院・診療所)について区のホームページに掲載する。

(接種開始日(予定)が決まっている医療機関【病院のみ】)

医療機関名	所在地	接種開始日(予定)
世田谷北部病院	南烏山2-9-17	6月21日
日産玉川病院	瀬田4-8-1	6月21日
有隣病院	船橋2-15-38	6月24日
下北沢病院	北沢2-8-16	6月26日
世田谷井上病院	桜丘4-25-8	6月28日
青葉病院	太子堂2-15-2	7月1日
至誠会第二病院	上祖師谷5-19-1	7月6日
児玉経堂病院	経堂2-5-21	7月20日

(2) 職域接種について

6月15日時点で、区内では5か所(企業4、大学1)が職域接種の会場として東京都から区に報告されており、接種対象者は約352,000人(区外在住者含む)となっている。

(3) 高齢者施設における接種

これまで高齢者施設の巡回接種を3チームで進めてきたが、6月から段階的に体制を強化し、現在9チーム(最終的に6月22日以降10チーム)で接種を進めている。

6月16日時点で、嘱託医による接種を含めて112施設(対象施設220施設)、入所者と従事者を併せて11,937回の接種を行っている。

(4) 障害者通所施設等における接種

障害者通所施設等における接種について、高齢者入所施設の実施方法を参考に施設を通じて利用者の意向を伺いながら、7月以降に接種を開始できるよう調整を進める。

《主な接種方法》

障害者通所施設における巡回・嘱託医接種

障害者通所施設の職員同行による集団接種会場での接種

集団接種会場における障害者専用枠の設置による接種()

障害者専用枠の設置については、既に8月末まで集団接種会場として予約を受け付けていることから、9月以降の設置を検討する。

(5) 社会的インフラを支える施設の従事者への優先接種

これまで、医療提供体制をはじめとする社会的インフラの維持、高齢者などの重症化リスクを回避する観点から、医療従事者から先行して接種を開始するとともに、高齢者の接

種と併行して高齢者施設や居宅系の介護事業者の従事者を優先接種の対象としてきた。

東京都の5つの大規模接種会場において、小・中・高・幼稚園教職員や保育士などを対象にすることが想定されることを踏まえ、区での優先接種対象について早期に検討する。

(6) 世田谷区新型コロナワクチンコールのフリーダイヤルへの変更

これまで区のワクチン接種のコールセンター「世田谷区新型コロナワクチンコール」の番号として使用してきたナビダイヤルを7月1日からフリーダイヤルに変更する。

変更後番号 0120-136-652 携帯電話からの架電も可

変更時期 令和3年7月1日(木)午前8時30分から

周知方法 6月25日号、7月1日号の区のおしらせのほか、区ホームページ、区ツイッターなどで周知

その他 7月1日の変更後、元の番号にかけた場合は、上記の変更後の番号を案内する音声アナウンスが流れるよう対応する(この時の通話料は無料)。

(7) 予約システムの抜本的な強化

今後、60歳未満の世代の接種券を短期間で送付するにあたり、インターネットによる予約件数の大幅な増加が見込まれることから、アクセス集中への抜本的対策として、50代の接種券の送付を開始する6月末のタイミングに合わせて、より処理能力が高い予約システムへの入れ替えを行う。

新しいシステム(開発会社:株式会社サイシード)は約200自治体で導入実績があり、これまでアクセス集中に対して一度もシステム停止を起こしていないという実績がある。

この入替作業に伴い、6月25日(金)から28日(月)までの4日間、コールセンターによる予約も含め、予約の受付を一時停止する。

また、予約受付の一時停止について、区のおしらせ6月25日号、区ホームページ、まちづくりセンターでの掲示等で周知する。

5 今後のスケジュール(予定)

6月25日	区のおしらせ地域版(フリーダイヤルへの変更、予約の一時受付停止)
25日~28日	予約システム入替作業(予約の一時受付停止)
6月30日~	50歳~59歳の方の接種券送付及び予約受付開始
7月1日	区のおしらせ(接種券送付スケジュール等、フリーダイヤルへの変更)
7月5日の週	40歳~49歳の方の接種券送付及び予約受付開始
7月12日の週	30歳~39歳の方の接種券送付及び予約受付開始
7月20日の週	16歳~29歳の方の接種券送付及び予約受付開始